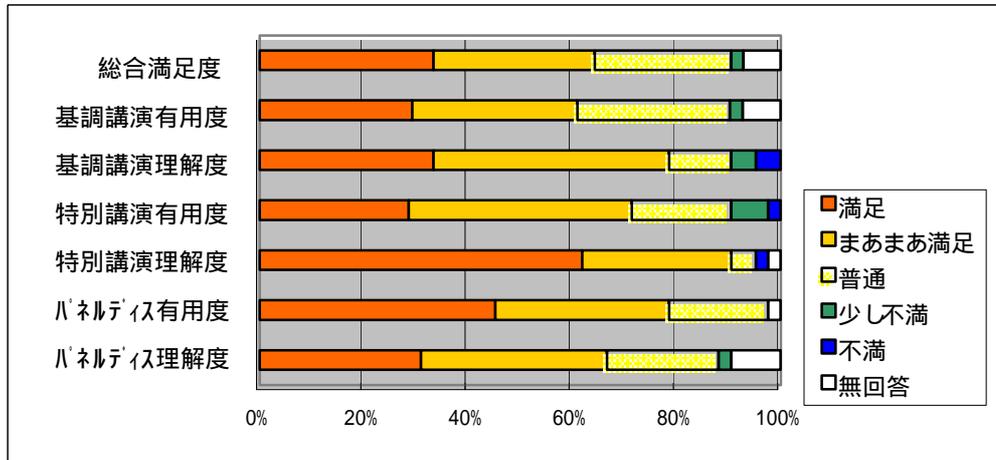


会場：新潟ユニゾンプラザ多目的ホール、イベント広場
 日時：平成15年6月5日(木)10:30-16:00
 来場者数：多目的ホール 130~140人、イベント広場 多数



全体を通して (改善点など)

- ・大変勉強になった。今後の活かしていきたい。
- ・製品紹介コーナーも大変勉強になった。
- ・高齢者にとってⅡは難しいと思うが、これからの社会の方向性を感じることが出来た。
- ・アクセシブルなホームページを作成するマニュアルがあればよかった。
 配付資料「みんなが使えるホームページの作り方」をご覧ください。
- ・障害を持つ方に役立つもの、制度が確立されてほしいと思う
- ・静岡県と新潟県を比較してほしい。
- ・やや対象が絞り込まれていない印象。
- ・パネルディスカッションの時間を多くしてまとめてほしい。
- ・宣伝が少ない。遅い。メディアも県のHPだけの利用では足りない。
 日報とFM 2社には取り上げていただきましたが、確かに一番の反省点です。
- ・パソコン要約筆記だけだと話の流れが断片的になり、理解できない部分があった。
 手話通訳がないと話の流れがつかめなかった。聴覚障害者の支援機器がほとんどなく、バリアを感じた。「電話リレーサービス」で電話を支援する方法もあるので、取り上げてほしい。手話に対する認識が不足しておりました。
- ・特殊な情報用語が多すぎてわかりずらかった。
 Ⅱ関係者は、ローマ字、カタカナ用語を辞める努力をしてほしい。また、簡単な説明を付けてほしい。
- ・機器展示を17時までしてもらいたかった。

日程会場等お気づきの点

- ・市総合福祉会館
- ・土日開催
- ・照明が不適當。
- ・駐車場が足りない。

今後取り上げてほしいテーマ

- ・デザイナー 川崎和男氏
- ・「どうあるべきか」ではなく、民間企業のPR的な話があってもいいのでは。
- ・今後もこのテーマを継続してほしい。
- ・新潟県のユニバーサル社会はどうあるべきかをディスカッションしてほしい。
- ・障害者を表に出した企画を。